

盛岡地区防火協力会

盛岡地区防火協力会は『自らの事業所は自ら守る』という基本精神に基づき、盛岡地区広域消防組合消防本部と連携し、会員が相互に協調して自衛消防組織の強化を図るとともに、火災の発生を防止することを目的として昭和47年に設立されました。

令和5年6月現在、盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町及び矢巾町の8市町から1,202事業所が会員として加入しており、火災のない、安心して安全な住みよいまちづくりのため、火災予防啓発や防火・防災力の強化につながる事業を推進しております。

今後もさらに充実した内容の事業を推進していきます。是非、ご入会を検討ください。



ヒケスンジャー

◆活動紹介◆

防火ポスター表彰

盛岡地区の小・中学校及び少年消防クラブから防火ポスターを募集し、表彰を行っています。また、優秀賞に選出された3作品の防火ポスターを作成し、会員事業所に配付しています。



会員向け広報物品の配布

防火ポスターのほか、消防写真新聞や防火啓発リーフレット等を会員事業所に配付しています。



防火管理講習会

防火管理者の資格取得を促すため、盛岡消防本部との共催により、会員を対象とした講習会を実施しています。



総合防災訓練の視察研修

防災意識の啓発や知識の向上を図るため、盛岡市総合防災訓練の視察研修を実施しています。

防火研修会

総会終了後に実施している防火研修会では、防火ビデオの上映や、屋内消火栓の操作実演、模擬火災の実演を行っています。



優良事業所表彰

毎年、会員事業所のうち、無火災期間や消防法令遵守について優良と認められた20事業所を「優良事業所」として表彰しています。

